

BVI

I-Ring[®] Pupil Expander

BVIアイリング

BVIアイリングは、白内障手術の小瞳孔症例において、
瞳孔拡張用に虹彩を固定・拡大する機器です。



BVIアイリングの特徴

- 低侵襲
- 均一な瞳孔拡張
- 最大拡張幅 6.3mm
- 切開幅 2.4mm
- 使いやすいシンプルな操作

セーフティポジショニングホール

- シンスキー氏フックの先端が虹彩に接触しないようにデザインされています



ヒンジ

- リングの柔軟性を高めます
- 挿入時と取り出し時の確実な折りたたみが可能
- インサータープッシャーで簡単な把持が可能

チャンネル

- 脱着時、虹彩にゆがみが生じない設計
- 虹彩を挟み込まないデザイン
- 簡単に固定と取り外しが可能

製品名	入数/箱	カタログ番号
アイリング (単品)	1個	587001
アイリング	6個	587000

低侵襲の理由

Material

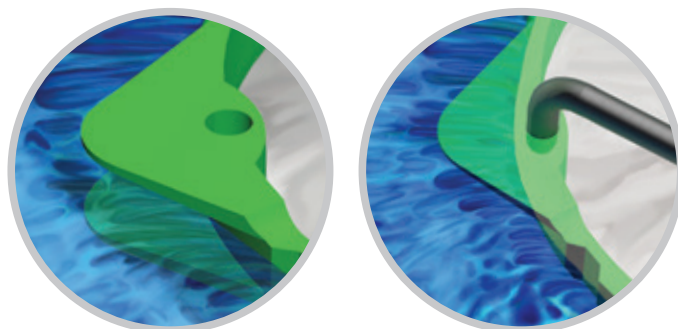
- ・ ポリウレタン — 柔らかく弾力性に富んでいます。

Channel

- ・ リング挿入時また取り出し時にチャンネルが虹彩を締め付けません。

Ease of use

- ・ 操作時に角膜内皮に接触しないようデザインされています。
- ・ 虹彩全周の固定で、特定箇所にストレスがかからないようにデザインされています。



操作性

Simple

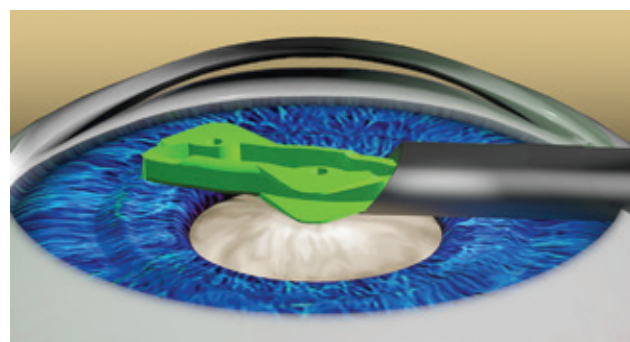
- ・ すべて片手でセッティング、挿入、取り出しが可能です。
- ・ 製品説明書に従って、簡単に使用できます。

Intuitive

- ・ シンスキー氏フックを使用して簡単に固定と取り外しが可能です。
- ・ グリーンカラーの採用で視認性が向上しました。

Fast

- ・ 挿入と取り出しをスムーズにするためにデザインと材質を工夫しています。



均一な瞳孔拡張

- ・ 虹彩全周をしっかりと固定します。
最大拡張幅6.3mm
- ・ アイリング内側の形状は前囊切開の目安になります。



BVIアイリング 製品説明書

アイリング
症例集へ ▶



前房内への挿入

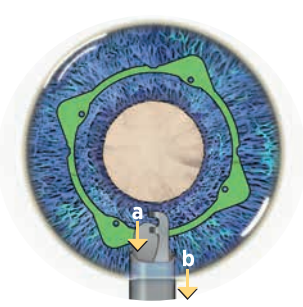
1

前房内に眼粘弾剤を注入後、切開創からインサーターを挿入。水晶体の中央にインサーターのプッシャーを置き、アイリングを挿入してください。



2

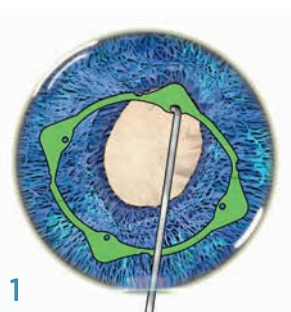
インサーターを主切開創 (b) から取り出す前に、完全にプッシャー (a) をインサーター内へ引き込んでください。



虹彩への固定

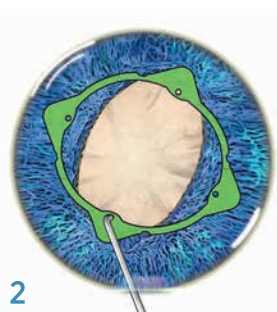
1

シンスキー氏フックを使用し、6時方向のチャンネルを虹彩に固定してください。



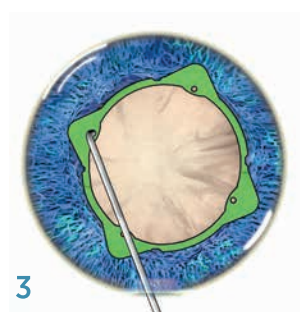
2

次に12時方向のチャンネルを虹彩に固定してください。



3

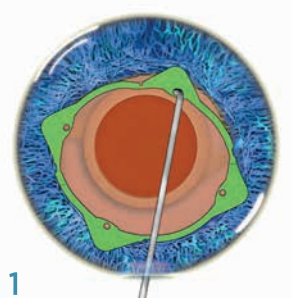
続けて残りの2方向のチャンネルも虹彩に固定してください。



取り出し方法

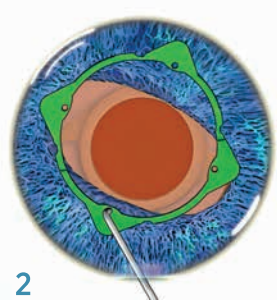
1

シンスキー氏フックを使用し、最初に6時方向のチャンネルをはずし、虹彩中央部に置いてください。



2

次に、12時方向のチャンネルをはずし、虹彩の上に取り出してください。残り2つのチャンネルも取り外してください。



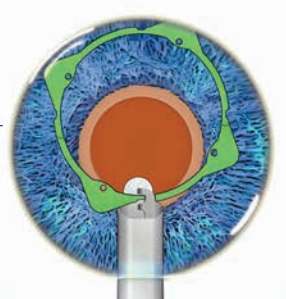
3

ヒンジの下にインサーターの底部がくるように、プッシャーを延ばしてください。



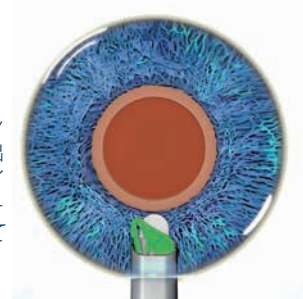
4

インサーターのプッシャーとヒンジを合致させてください。



5

主切開創からインサーターを取り出す前に完全にアイリングをインサーター内に格納してください。



拡大図:

